

三月よみとりおけいこ⑦（低）

名まえ（

三月十一日は東日本大震災がおきた日です。

二〇一一年三月十一日午後二時四十六分のことでした。

宮城県沖約百三十キロメートルの海底を震源としてマグニチュード九の地しんがおきました。これは日本でいちばん大きな地しんでした。南北五百キロメートル・東西二百キロメートルの広いはんいがゆれました。そして、高さ十メートルをこすつたのがおそいました。四十キロメートル以上も川をさかのぼるところも出てきて、家も人ものみこまれたのです。

それだけでもひさんなのに、原子力発電所では地しんとつなみによりすべての電源でんげんを失い、原子炉げんしろをひやすことができず大りようの放射性物質ほうしゃせいいぶっしつがもれだすじこをおこしてしまったのです。

二〇一九年十二月十日の時点で死者・行方不明者は一万八千四百二十八人とされています。そして、今でも仮設かせつ住宅でくらしておられる方や家族をさがしておられる方がいます。

このじこを私たちわすれてはいけません。なぜなら、同じようなことはどこでもおこりうることだからです。一

九九五年一月一七日には阪神淡路大震災はんしんあわじだいしんさいがおきて、ひょうごけん中心に大きなひがいでました。このときには京都でもしんど五をきろくしました。

むかしでは、たとえばひでよしのいた伏見城ふしみじょうがくずれ、四百人ほどの人がおしろで死んでいます。京都も、いつなんどき大地しんにおそわれるかわからないのです。

若狭湾わかさわんには原子力発電所もあり、私たちが使う電気もそこにたよっています。そなえ、かんがえることが大切です。おんどくサイン→

①なんのはなしでしよう？

②東日本大震災は今から何年前におこったのですか？

③地しんの規模を表す言葉をぬき出しましよう。

④一月十七日におこったのは何ですか？

⑤その場所でのゆれの度合いを表す言葉は？

⑥海のそこのゆれが海水をゆらして、りくをお

うことなんといいますか？

⑦家をなくした人がかりに住むための家をなん

といふのかかきだしましよう？

⑧電気を作る所をなんというのですか？

⑨あつているものに○をつけましよう。

（）東北はとおいからかんけいない。

（）のぶながの伏見城は地しんでくずれた。

（）京都大震災もおこるかもしぬれい。

⑩おもつたことを五行でまとめましょう。

できばえは？

